

チーム えがお

《学校教育目標》『自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成』
 ☆「かしこく」自ら学ぶ子 ☆「やさしく」心豊かな子 ☆「たくましく」やりぬく子

～ えがお かがやき がんばる 学校 困うえんだん



発行者:校長 岡田 達也

「チーム北川」～



参観日 & 給食試食会 & PTA人権教育研修会 ありがとうございました!

11月4日(金)の参観日には、たくさんの保護者のみなさんが来校してくださいました。この日は、資源回収に始まり、給食試食会、授業参観、PTA人権教育研修会、学級懇談、そして臨時のPTA運営委員会、4年生保護者のみなさんは来年度のPTA副会長選出と、たいへん慌ただしい一日となりました。

給食試食会では、笠岡市学校給食センターの栄養教諭の先生を講師としてお迎えして、「給食」や「食育」に関わるお話をいただきました。給食センターでは、食の安全を第一にするとともに、栄養のバランスをきちんと考えて調理をしているというお話に、保護者のみなさんは真剣に耳を傾けていました。

授業参観後のPTA人権教育研修会では、中国心理診断センターのテストプレゼンターの先生を講師としてお迎えし、「学力と学力を支えるもの」と題したお話を伺いました。学力と言えば学力調査等の数値が話題になる今日ですが、本当に大切なことは何かについてとても分かりやすく教えていただきました。学校教育や家庭教育、子どもとの関わり方について多くのことを学んだひとときとなりました。



★学力を支えるものとしては!

- ①情意(感情や意志の側面)…やる気、興味・関心など
- ②環境(物理的環境よりも心理的環境の側面)…親子関係、友達関係、先生との関係、家庭や学校・学級の雰囲気など
- ③身体的な側面…健康、体力など

★コミュニケーションで大切なことは!

- ◇情報の伝達と情報の共有
- ◇感情の共有…まずそのときどきの感情をきちんと表現できることが大切! そうしないと友達関係が広がらず、自分と似たタイプの子としかつながろうとしない。
- ※ コミュニケーションには、トラブルはつきもので、それを解決していく中で「コミュニケーション能力」や「対人関係能力」が育っていく。家庭では、とにかく子どもに話をいっぱいさせ、しっかりと聴いてやる。そのことで、「自分は受け入れられているなあ」という感情を高める。

★子どもの成長のために必要なことは!

- 自己肯定感…成功体験の積み重ね。
- 勤勉性(こつこつとがんばる)、いろいろな習慣を身につける
 …特に、1年生から3年生。その裏づけが4年生以降に影響する。
- 自信…何かをやった結果として身につくもの。粘り強さ(きっとやれるはず!)も身につく。そのためには、応援したり、支えたりしてくれる存在が必要。



今週末19日(土)は、いよいよ学芸会本番です。お忙しいとは思いますが、保護者の地域のみなさんのお越しを子どもたち、そして教職員一同お待ちしております。

～ 安心して下さい! まだ間に合います 「緊急配信メール」の登録! ～